

津沢地区意見交換概要

日時 平成 30 年 4 月 27 日 (金)

場所 津沢コミュニティプラザ

出席 54 名

No.	発言要旨	市長回答要旨
1	高齢者の運転免許証の返納が増えてきている。返納すると市営バスなどしか利用できなくなる。第7次総合計画の中で、高齢者の交通対策についてどう考えているのか？	免許を返納された 70 歳以上の方には、市営バスの無料券をだしている。メルバスを市内全域に走らせたいという思いはあるが、財源の問題もあり、計画的にしている。メルバスがないところには、デマンドタクシーを走らせている。第7次総合計画でも、交通弱者対策に取り組んでいきたい。
2	寿永荘や公衆浴場の風呂券が配られているが、交通手段がなく風呂に行けない。寿永荘に行くバスもない。風呂に行けない人に、よい方法がないか教えてほしい。	風呂券をもらっても、交通手段がないので、困ったということだと思うが、交通弱者対策という観点で一緒に総合的に検討する。寿永荘は、民間施設に移管することになった。寿永荘の代替施設になった民間施設への交通手段を考えていきたい。
3	寿永荘は民間に委託するとのことだが、砺波市福祉センターの北部苑は 300 円程度で1日いることができ、風呂へ入って演劇を見ることもできる。そのような施設を考えているのか？	そのようなことを考えている。
4	市としては、人口問題が一番重要だと思う。転入や転出の理由などを把握し、分析していると思う。人口対策をどうされていくのか教えてほしい。	転出は、進学や転勤などで首都圏へいくことが多い。 転入は、定住助成の 100 万円や交通の利便性から小矢部市に定住される人が多い。転出する若い人を引きとめることが大事になっている。進学で都会へ行き、帰ってくる人が少ない。特に女性が帰ってこないのが現状だ。大学を出た女性が働ける雇用の場の確保をしてきたい。ゴールドウインもラボを市内に移転されて、女性が多く働いている。行政と民間と一緒にタイアップしてしていけば、小矢部市に住んでもらえる。子育て支援や教育環境の充実について、若い人に訴えている。 10 年後の成人式と 35 歳同窓会を開催し、アンケートをとると、男女共に、7割以上が帰ってきたいとあった。なぜ来ないかと聞くと、「住みやすいところ」と「住みたい」ところのマインドが違うと言われる。「住みやすいけど、住みたくない」ということがあるようだ。「住みやすいし、住みたい」と思ってもらえるよう若い人に情報発信をしていきたい。

No.	発言要旨	市長回答要旨
5	<p>今年の大雪で、木の枝がたくさん折れた。枝の処理について、燃やしてはいけないという注意喚起のチラシが入っていた。今年のように枝がたくさん折れた時もそうだが、農家では、春先になると燃やしたいものがたくさんある。ある程度の期間を設けて、特別に燃やすことを認めてほしい。</p>	<p>野焼きについては問い合わせが多く、県から野焼きに関するチラシも出ている。基本的には、野焼きは禁止になっている。例外で、左義長や小規模なものは認められている。砺波市、南砺市は燃やしてよくて小矢部市は禁止なのかとか、農家は昔、田で自分の家のゴミを燃やしていたのになぜ禁止になったのかという話も聞いている。ダイオキシンの問題があり、プラスチックなども一緒に燃やしているの、禁止になった。県にも照会したが、危険ということが一番の理由だった。バケツに水を入れて、近所の了解があれば、少量のものなら可能ということもあるかもしれない。しかし、行政の立場としては、法令遵守ということがあるので、野焼きを認めることは厳しいという回答になってしまう。</p>
6	<p>砺波市、南砺市は散居村景観の保全から、軽微な野焼きについて認められていると聞いている。</p> <p>小矢部市も散居村の形態をしているので、散居村景観の保全にかかる枯れ葉や小さな庭木・樹木の剪定の枝など軽微なものについては、市単独の条例を制定して、農村部で散居村エリアの地区に限定して、野焼きを認めてほしい。</p>	<p>おっしゃることは、よくわかっている。基本的には砺波市も南砺市も県に準じているのが現状だ。剪定した枝の野焼きについて、砺波市、南砺市に確認したが、県に準じており小矢部市と同じように禁止とのことだった。市単独での条例制定については、県にも確認して、砺波市、南砺市と足並みをそろえてやっていくことになるが、砺波市、南砺市は県に準じているので、市独自の条例は難しい。</p>
7	<p>国際化が進み、市内に定住されている中国の人も増えてきている。中国語で書かれた広報や生活便利帳などがあればよいと思う。</p>	<p>その通りだと思う。そういう方向性でいきたいと思う。</p>
8	<p>最近、ゲリラ豪雨で、全国で大きな被害がでている。小矢部川大堰の上流が未整備のままとなっている。平成26年のゲリラ豪雨時には、決壊しそうになっていた。国交省の事業だと思うが、市からも国に1日も早い整備を要望してほしい。</p>	<p>関係機関の国や県に、しっかりと要望したい。</p>
9	<p>学校の統廃合は、子どもが少ないということで仕方ないとは思っている。しかし、中学校が4校から1校になるのは、ひどすぎる。せめて石動と津沢の2校になればいいと思う。</p>	<p>統廃合について、いろいろなシミュレーションをしている。1校にすると決まった訳でなく、検討をしているところだ。今の意見についても、参考にしたい。</p>
10	<p>人口28,200人を確保していくために、いろいろな施策をされていくことはわかった。市内に定住されている外国人は、どれだけいるのか？今後、日本人は減少し外国人は増加していくと思うが、市はどのように考えているのか？</p>	<p>市内の外国人は、400人ぐらいだ。最近、ベトナムの人が増えてきている。外国人が増えていくかは、企業の方針もあると思う。現在、ベトナムの人を毎年20人ぐらい雇用されている市内の企業もある。</p>
11	<p>津沢地区に大きな事業があると聞いている。</p>	<p>仮称あんどん会館については、検討委員会で議論しているところ。あんどんの創作体験室、太鼓などの練習場、あんどんの展示スペースなどを設置するかたちで整備を進めていきたい。</p>

No.	発言要旨	市長回答要旨
12	津沢地区の定住人口を増やすことが一番大事なことだと思っている。衣食住、全部が絡んでくる。今後の津沢地区について、教えていただきたい。	定住に関する衣食住について、津沢には商業施設がないので、買物難民対策として、民間の移動スーパーがある。あんどん会館の駐車場でも店を開いてもらうことも要望したいと思っている。